

令和3年度「区民広報紙」提案競技課題について

1. 区民広報紙「企画提案書」・・・提出部数 20 部

下記①～③について、「企画提案書」を制作してください。

●制作するにあたっての指定事項

- ・サイズはA4サイズとし、①～③について各1枚（表紙を含み計4枚）としてください。
- ・事業社名やロゴマークなど、制作事業社が判別できるような記載は行わないでください。

- ① 制作方針、区民広報紙の役割、読者拡大のための工夫などの考え方。
- ② 下記2. の紙面制作の考え方・ポイント等
- ③ 区民広報紙の制作や紙面全体を通して、改良できる提案があればしてください

2. 制作紙面・・・提出部数 20 部

別紙（1） 区民広報紙こうべ2月号「犬・猫を飼うときはマナーを守ってください」の原稿をもとに、仮想の区である「こうべ区」の区民広報紙2月号の紙面を1面、制作してください。

※令和2年度区民広報紙の16面を想定

●制作するにあたっての指定事項

- ・紙面は右開きで、横書きとしてください（A3サイズ程度）。
- ・全てカラーで制作してください。
- ・事業社名やロゴマークなど、制作事業社が判別できるような記載は行わないでください。
- ・ペットに関する市の情報等は下記ホームページを参照してください。

<https://www.city.kobe.lg.jp/a84140/kenko/health/hygiene/animal/index.html>

- ・紙面の内容をより充実させるために、原稿のタイトルや項目見出し（色のついた文字）部分は加筆・削除・修正を行っても構いません。ただし、原稿の黒文字部分はそのまま掲載してください。
- ・原稿の文字の色の意味は、次の通りです。
濃い青：タイトル、明るい青：大項目、濃い緑：中項目、薄い緑：小項目、黒：本文
- ・紙面に利用できる写真等の素材は、「区民広報紙」版下作成業務事業者募集のページに掲載しています。内容等にあわせて、追加しても構いません。また、別紙（1）に示す写真は必ず使用することとしますが、トリミングや加工をしても構いません。
- ・フォントの指定はありません。課題に合ったフォントを選定し、提案してください。
- ・令和2年度「広報紙 KOBE 全市版」の紙面との調和を意識して作成してください。

区民広報紙こうべ 2月号

発行 こうべ区まちづくり課

〒●●●●-●●●● 神戸市●●●●区●●●●●●●●●●

☎●●●●-●●●● FAX●●●●-●●●●

区役所受付時間 8：45～17：15（毎週木曜は19：45まで。一部窓口）

メール ●●●●●●●●●●@office.city.kobe.lg.jp

●●●●区の姿（令和3年1月1日現在）

人口／●●●●●●●●人

世帯数／●●●●●●●●世帯

面積／●●●●●●●●km²

犬・猫を飼うときはマナーを守ってください

犬や猫に関するトラブルの解決のためには、飼い主がマナーを守ることが第一です。それに加え、地域の皆さんの理解も欠かせません。

今回は、主なマナーと、トラブルを減らすための地域での取り組みを紹介します。

飼い主の皆さん ペットはマナーを守って飼いましょう

飼い主には、ペットがその命を終えるまで適切に飼育する「終生飼養」^{しゅうせいしやう}の責任があります。ペットが近所の理解を得て最後まで幸せに暮らせるよう、マナーを守って飼いましょう。

犬

散歩のマナーを守りましょう

- ・散歩前に、トイレをさせましょう
- ・リードは必ず付けて、短く持ちましょう
- ・臭い防止のため、おしっこは水で流しましょう
- ・ふんは必ず持ち帰りましょう

飼い主の義務です

飼い犬は、登録（交付手数料 3,000 円）と年 1 回狂犬病予防注射を受けさせ、「鑑札」と「注射済票」を必ず付けましょう。登録・鑑札の交付は区健康福祉課まで。



「鑑札」



「注射済票」

猫

猫は室内で飼いましょう

- ・快適な環境を与えて良好なコミュニケーションを取れば、室内で飼育できます
- ・屋外へ出すと、感染症や交通事故のほか、近隣の敷地へ入るなど、迷惑になる可能性があります

不妊去勢手術を受けさせよう

繁殖によって飼うことができない猫を増やさないよう、手術を受けさせてください。手術によって防ぐことのできる病気もあります。

※市では飼い猫（メス）の不妊手術の助成を行っています。詳しくは市ホームページで

ペットには飼い主の氏名・連絡先を書いた迷子札をつけておきましょう

ご存知ですか？ 地域猫活動

「地域猫活動」は、地域の野良猫に不妊手術を受けさせた後、地域でルールを決め、餌やり・餌の片付け・ふんの掃除を行いながら一代限りの命を見守る活動です。不妊手術によって猫の繁殖を抑え、殺処分を減らすことに繋がっています。



耳のV字カットは不妊手術済みの目印です

活動を続ける中で、周りの理解を得て仲間が増えました。ペットを捨てる身勝手な人がいると、野良猫が増えてしまいます。飼い猫には不妊手術を受けさせ、最後まで責任を持って飼ってほしいです。



地域猫活動をしている神戸^{こうべ} 花子さん

野良猫への無責任な餌やりはやめましょう

餌の残りやふん・尿などが地域の迷惑となります。

猫の殺処分をなくし、人と猫が共に生きる神戸市へ

平成 29 年 4 月に「神戸市人と猫との共生に関する条例」が施行されました。市民の快適な生活環境を守り、人と猫とが共に生きる社会を実現するため、野良猫をこれ以上増やさない取り組みや、引き取った猫の譲渡事業を行っています。

犬や猫に関する相談窓口

動物管理センターでは、ペットに関する電話相談やワンニャン譲渡会を行っています

電話相談

- ・ 獣医師によるペットの飼い方、健康相談・・・毎週水曜 13：00～16：00
- ・ 専門家による犬・猫のしつけ方相談・・・毎週金曜 13：00～16：00

ワンニャン譲渡会

保護している犬・猫の新しい飼い主を探しています。譲り受けるためには事前に手続きが必要です。詳しくは問までお問い合わせください。

問 動物管理センター ☎741-8111 FAX 741-8035

飼い主のマナーや野良猫に困っている人は

区健康福祉課や衛生監視事務所では、マナー啓発のための看板や放置されたふんのそばに立てるイエローカード、野良猫が敷地内に入るのを防止する忌避剤のサンプルなどを配布しています。



衛生監視事務所 ^{こうへ}神戸 太郎

問 衛生監視事務所 ☎●●●-●●●● FAX●●●-●●●●